

東北大学災害科学国際研究所 IRIDeS 金曜フォーラム
2021 年度共同研究成果報告会

災害科学国際研究所は発足以降、災害科学関連の研究領域において多様な共同研究を実施し、実践的防災学の発展につながる数多くの実績を挙げてきました。同時に、本邦の学際的な災害科学研究を推進する中核拠点となり得る施設、研究機器、情報構築、人的体制、ネットワークを整備して参りました。全国関連領域の研究者に本研究所のリソースを活用した共同研究の促進を目的とした助成を行っています。本会では、昨年度に実施された共同研究の成果について、下記の要領で報告いたします。

1. 日時

2022 年 7 月 16 日（土） 9:00～16:00

2. 会場（オンライン）

Web 会議場 [Zoom]

ホール A :

ホール B :

3. プログラム

8:30 開場

9:00－ 9:10 開会の挨拶（所長：今村 文彦，ホール A）

9:10－12:00 [共同研究] 口頭発表（午前の部 16 件）

12:00－13:00 昼休憩

13:00－15:50 [共同研究] 口頭発表（午後の部 16 件）

15:50－16:00 閉会の挨拶（副所長：丸谷 浩明，ホール A）

ホールA(津波減災, 災害医学・医療, 災害科学の発展に寄与するその他の研究)

Zoom

1人あたり20分(発表 13分, 質疑応答 5分, 準備 2分)

セッション:A 午前(前半) 司会者: サッパシー・アナワット(津波工学研究分野)

ID	時間帯	研究課題名	発表者(所属先)	所内共同研究者
A-1	9:10-9:30	防災DXに向けたリアルタイム避難支援システムの市民参加型研究	大石 裕介(富士通(株) 人工知能研究所)	今村 文彦(津波工学研究分野)
A-2	9:30-9:50	数理モデルで探る連鎖する津波避難のメカニズム	牧野嶋 文泰(富士通(株) 人工知能研究所)	今村 文彦(津波工学研究分野)
A-3	9:50-10:10	「逃げ遅れ」解消に向けたVR心理分析と新たな防災教育の探求	浅井 光輝(九州大学 工学研究院)	富田 博秋(災害精神医学分野)
A-4	10:10-10:30	津波による漂流物・漂砂予測に資するプラットフォームの構築	有川 太郎(中央大学 理工学部)	門廻 充侍(津波工学研究分野)

10:30-10:40 休憩

セッション:A 午前(後半) 司会者: 稲葉 洋平(災害放射線医学分野)

ID	時間帯	研究課題名	発表者(所属先)	所内共同研究者
A-5	10:40-11:00	放射線被ばくによる血液抗酸化能の低下は晩発障害のバイオマーカーとなるか	孫 略(産業技術総合研究所 健康医工学研究部門)	千田 浩一(災害放射線医学分野)
A-6	11:00-11:20	身体的弱者の避難生活でのリスク低減とQOL向上を目的とした産学共同研究	坪内 暁子(順天堂大学 大学院医学研究科 研究基盤センター)	佐藤 健(防災教育実践学分野)
A-7	11:20-11:40	経時活動記録のテキストマイニングによるリアルタイム災害対策予測法の確立	田代 雅実(福島県立医科大学 新医療系学部設置準備室)	稲葉 洋平(災害放射線医学分野)
A-8	11:40-12:00	新型コロナウイルス感染症クラスター対策: CO2濃度を指標とした換気能力調査	喜多村 紘子(産業医科大学 産業医実務研修センター)	千田 浩一(災害放射線医学分野)

12:00-13:00 昼休憩

セッション:A 午後(前半) 司会者: マス エリック(災害ジオインフォマティクス研究分野)

ID	時間帯	研究課題名	発表者(所属先)	所内共同研究者
A-9	13:00-13:20	AI to Transfer the Knowledge From 2011 Tohoku Tsunami Into the Damage Mapping of Future Events	アドリアノ ブルーノ(理化学研究所 革新知能統合研究センター)	マス エリック(災害ジオインフォマティクス研究分野)
A-10	13:20-13:40	強震動と津波による橋梁および道路の損壊を考慮した道路ネットワークの接続信頼性評価	石橋 寛樹(日本大学 工学部)	越村 俊一(災害ジオインフォマティクス研究分野)
A-11	13:40-14:00	災害研の設備を活用した古津波の波源推定手法の高度化	後藤 和久(東京大学 大学院理学研究科 地球惑星科学専攻)	菅原 大助(津波工学研究分野)
A-12	14:00-14:20	沿岸低地の微地形による津波挙動・土砂移動への影響解明	高清水 康博(新潟大学 教育学部地学教室 / 災害・復興科学研究所)	菅原 大助(津波工学研究分野)

14:20-14:30 休憩

セッション:A 午後(後半) 司会者: 岡田 知己(陸域地震学・火山学研究分野)

ID	時間帯	研究課題名	発表者(所属先)	所内共同研究者
A-13	14:30-14:50	重力測定を用いた伏在断層の連続性の評価	岡田 真介(岩手大学)	岡田 知己(陸域地震学・火山学研究分野)
A-14	14:50-15:10	火山地域における地震動による斜面崩壊に関する地形・地質学的研究	奥野 充(大阪公立大学 大学院理学研究科)	遠田 晋次(陸域地震学・火山学研究分野)
A-15	15:10-15:30	被災二ホンザルを用いた慢性複合放射線被ばく者外挿モデルの構築	三浦 富智(弘前大学 被ばく医療総合研究所)	鈴木 正敏(災害放射線医学分野)
A-16	15:30-15:50	CBRNE災害後の間接的健康被害測定指標に関する研究	越智 小枝(東京慈恵会医科大学臨床検査医学講座)	江川 新一(災害医療国際協力学分野)

ホールB(防災人材育成学, 災害アーカイブ学)

Zoom

1人あたり20分(発表 13分, 質疑応答 5分, 準備 2分)

セッション: B 午前(前半) 司会者:佐藤 翔輔(防災社会推進分野)

ID	時間帯	研究課題名	発表者(所属先)	所内共同研究者
B-1	9:10-9:30	東日本大震災から10年が経過した中で立ち現れてきた災害時要配慮者の災害脆弱性に注目した災害時ケアプラン・災害ケースマネジメントプラン作成のための福祉防災人材育成プログラムの開発と実践	立木 茂雄(同志社大学 社会学部)	佐藤 翔輔(防災社会推進分野)
B-2	9:30-9:50	ハザードマップの想定外を踏まえた学校防災と地域防災の融合に関するモデル構築	桜井 愛子(東洋英和女学院大学)	佐藤 健(防災教育実践学分野)
B-3	9:50-10:10	千島海溝南部超巨大地震の事前復興計画策定に向けたアクションリサーチ	高橋 浩晃(北海道大学 大学院理学研究院)	定池 祐季(防災教育実践学分野)
B-4	10:10-10:30	震災10年を迎える東北被災地の農水産業の風評被害克服に関する市民評価	中村 哲也(共栄大学 国際経営学部)	増田 聡(防災社会推進分野)

10:30-10:40 休憩

セッション: B 午前(後半) 司会者:佐々木 大輔(2030国際防災アジェンダ推進オフィス)

ID	時間帯	研究課題名	発表者(所属先)	所内共同研究者
B-5	10:40-11:00	治水投資額と被害軽減効果の将来予測における新展開	石渡 幹夫(東京大学 新領域創成科学研究科)	佐々木 大輔(2030国際防災アジェンダ推進オフィス)
B-6	11:00-11:20	共生知による原子力災害後の持続可能な地域づくり:「光を観る」観光の視点から	加藤 久美(和歌山大学 観光学部)	ゲルスタ ユリア(災害文化アーカイブ研究分野)
B-7	11:20-11:40	COVID-19禍における自治体の災害対応に関する実証的研究	田中 聡(常葉大学)	佐藤 翔輔(防災社会推進分野)
B-8	11:40-12:00	住民主体の地域アーカイブサイト作成活動を通じた防災教育プログラムの開発	草苺 敏夫(釧路工業高等専門学校)	定池 祐季(防災教育実践学分野)

12:00-13:00 昼休憩

セッション: B 午後(前半) 司会者:蝦名 裕一(災害文化アーカイブ研究分野)

ID	時間帯	研究課題名	発表者(所属先)	所内共同研究者
B-9	13:00-13:20	地域間連携による災害被災史料の保全・アーカイブ化の研究	小野塚 航一(神戸大学 大学院人文学研究科)	蝦名 裕一(災害文化アーカイブ研究分野)
B-10	13:20-13:40	令和元年東日本台風・コロナ禍等の近年の災害知見に基づく避難訓練事例アーカイブ構築に関する研究	杉安 和也(岩手県立大学 総合政策学部)	村尾 修(国際防災戦略研究分野)
B-11	13:40-14:00	遺構と瓦礫のあいだ -移行期被災地における残存構造物記録方法の開発 -	高原 耕平(人と防災未来センター)	定池 祐季(防災教育実践学分野)
B-12	14:00-14:20	多様な環境での保存を想定した被災資料継承の技術的検討	川内 淳史(歴史文化遺産保全学分野)	川内 淳史(歴史文化遺産保全学分野)

14:20-14:30 休憩

セッション: B 午後(後半) 司会者:柴山 明寛(災害文化アーカイブ研究分野)

ID	時間帯	研究課題名	発表者(所属先)	所内共同研究者
B-13	14:30-14:50	減災絵本の実証的ならびに脳科学的研究 -保育者対象のアンケート調査と短期大学生を被験者とする NIRS分析から-	田久 昌次郎(いわき短期大学 生涯教育研究所)	今村 文彦(津波工学研究分野)
B-14	14:50-15:10	大規模災害における生命をめぐる対応の事例収集および教訓の防災教育への活用の分析	蝦名 裕一(災害文化アーカイブ研究分野)	蝦名 裕一(災害文化アーカイブ研究分野)
B-15	15:10-15:30	「避難訓練チェックリスト」を活用した学校の避難訓練評価の有用性の検証	林田 由那(宮城教育大学)	佐藤 健(防災教育実践学分野)
B-16	15:30-15:50	防災対応力向上のための教材・講座の効果検証に基づく防災教育の体系化	小山 真紀(岐阜大学 流域圏科学研究センター)	柴山 明寛(災害文化アーカイブ研究分野)